

公 表 日

平成29年 9月29日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度 緑川ダム水質保全検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 緑川ダム管理所長 川口 芳人 熊本県下益城郡美里町畝野3456
契約年月日	平成29年 9月29日
契約業者名	(株) 建設環境研究所 九州支社
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1
契約金額	12,528,000円(税込み)
予定価格	12,582,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	緑川ダム管理所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 9月30日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度 緑川ダム水質保全検討業務
2. 履行場所 緑川ダム管理所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社建設環境研究所 九州支社
電話：092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、緑川ダムにおける水質改善対策として試験的に実施している選択取水設備の表面取水運用、並びに浅層曝気循環施設の運用変更試験の効果検証を実施するとともに、既存施設との連携運用による更なる効率的・効果的な水質保全対策の実現に向けた検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・資料収集整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・調査結果とりまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・浅層曝気循環設備の運用変更効果評価検証・・・・・・・・・・ 1式
- ・水質保全対策施設の新規運用ルール（案）の策定・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低17者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、6者から参加表明書が提出され、6者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち6者を技術提案書の提出者として選定し、6者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「実施方針」、「特定テーマ「水質保全対策施設の新規運用ルール（案）の策定にあたっての留意点」」に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

緑川ダム管理所 専門官